



平成 30 年 8 月 10 日

各 位

会社名 ヴィスコ・テクノロジーズ株式会社
代表者名 代表取締役社長 足立 秀之
(コード番号: 6698 東証 JASDAQ)
問合せ先 取締役管理本部長 滝沢 義信
(TEL. 03-6402-4500)

第 2 四半期（累計）連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 8 月 10 日開催の取締役会において、以下のとおり平成 30 年 5 月 11 日に公表した平成 31 年 3 月期の第 2 四半期（累計）連結業績予想を下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成 31 年 3 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益 (※ 1)
前回発表予想 (A)	百万円 1,610	百万円 120	百万円 110	百万円 80	13 円 45 銭
今回修正予想 (B)	1,820	260	240	190	31 円 95 銭
増減額 (B - A)	210	140	130	110	—
増減率 (%)	13.0	116.7	118.2	137.5	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 30 年 3 月期第 2 四半期)	1,616	252	231	154	30 円 78 銭

※ 1 当社は、平成 30 年 4 月 1 日付で普通株式 1 株につき 8 株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、1 株当たり四半期純利益につきましては、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

2. 修正の理由

平成 31 年 3 月期の第 2 四半期累計期間の業績予想につきましては、売上高は主要顧客である電子部品業界向け

を中心とした販売が好調に継続しており、前回予想値を上回る見込となりました。また、利益面におきましても、売上増加のうち、特に利益率の高い海外子会社での売上が大幅に増加していることにより、前回予想値を上回る見込となりました。なお、通期業績予想は国内外経済環境の先行き不透明感が高まっていることから、現時点においては前回予想値を据え置いております。今後の業績の進捗を注視し、修正が必要と判断した場合には速やかに開示いたします。

(注)上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

以上